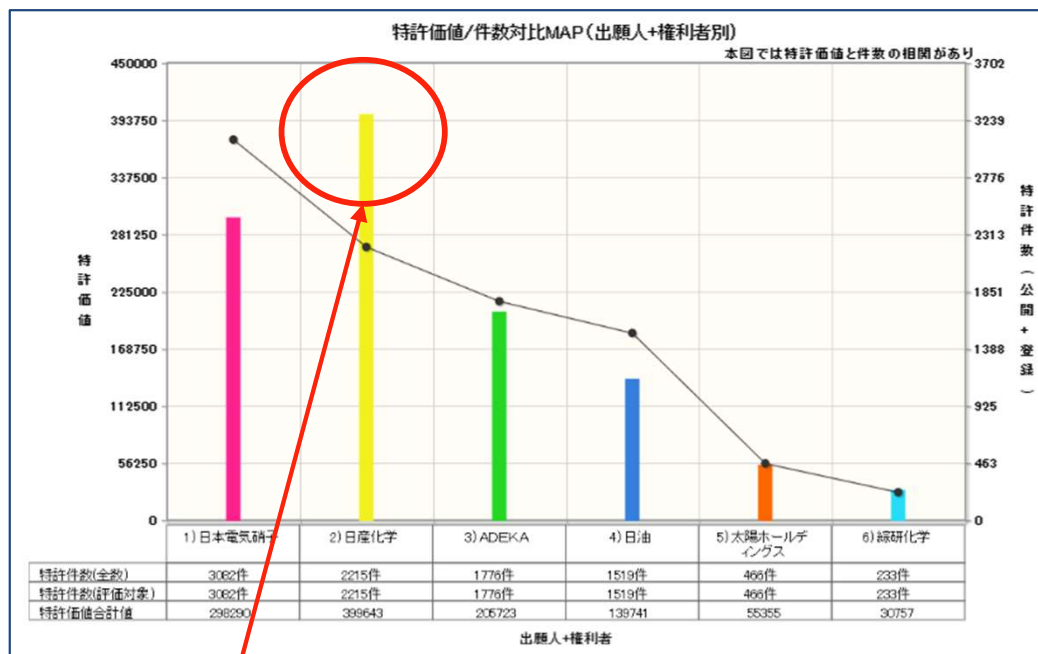


# PAT-ValueAs活用事例 化学・ガラス会社の価値評価

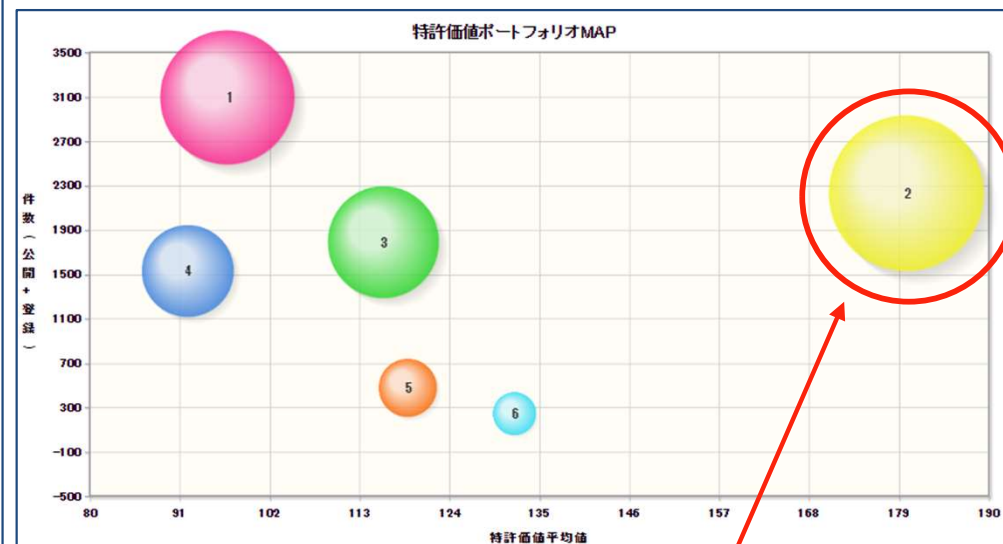
各企業のトータルの特許価値を比較できます。(2022年)



特許価値/件数対比MAP(出願人+権利者別)



平均値(X軸)x件数(Y軸)

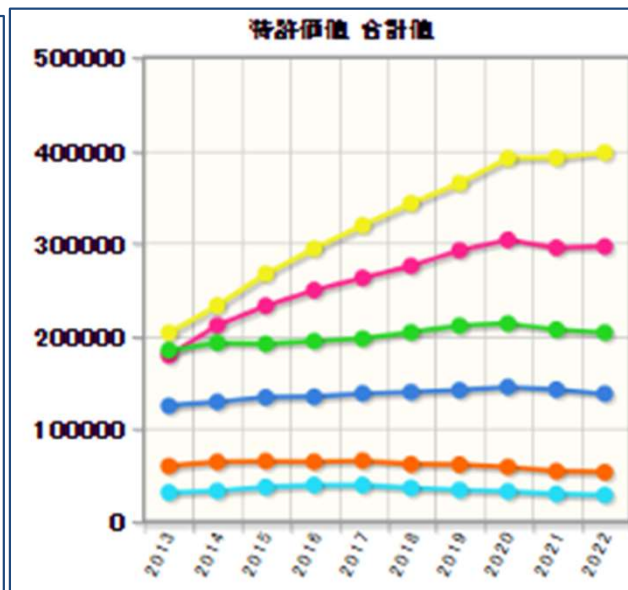
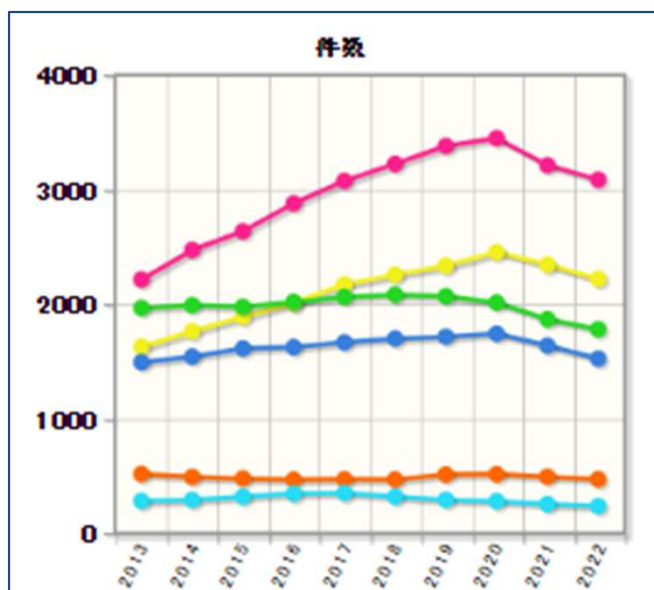
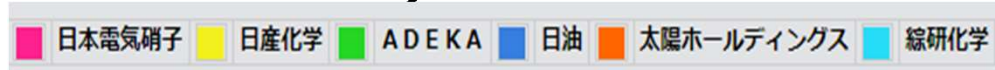


特許件数(折れ線) に比べて、  
 日産化学のトータルの特許価値(棒) が高い

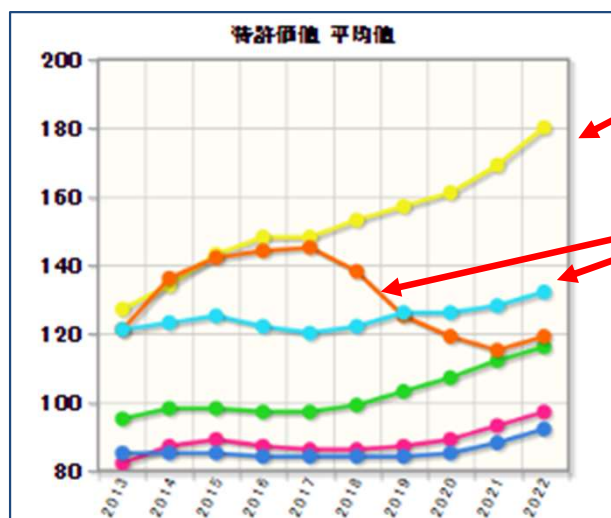
特許1件当たりの価値平均値も  
 高くなっている。

# PAT-ValueAs活用事例 化学・ガラス会社の価値評価

特許価値の時系列変化もわかります。(2013年～2022年)



件数では、日本電気硝子がトップ、  
特許価値合計値では、  
日産化学がトップ。



特許価値の平均値も  
日産化学が高く、さらに上昇傾向。

太陽HDと綜研化学は、件数は少ないが、特許価値の平均値は高い。

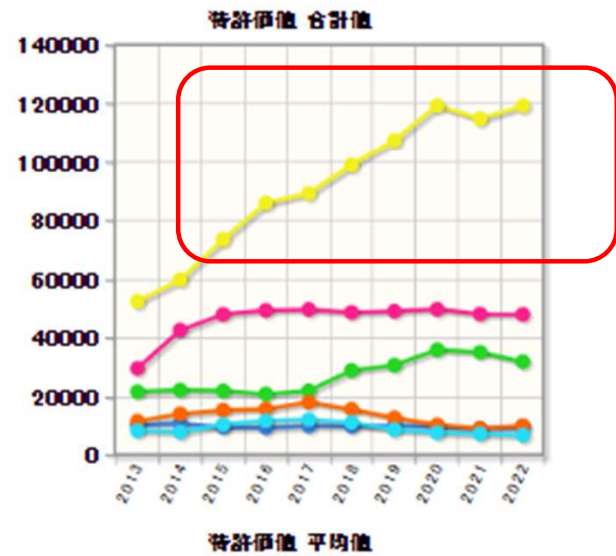
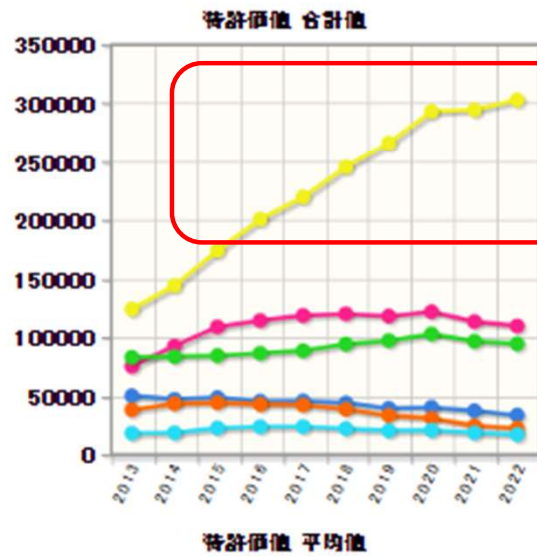
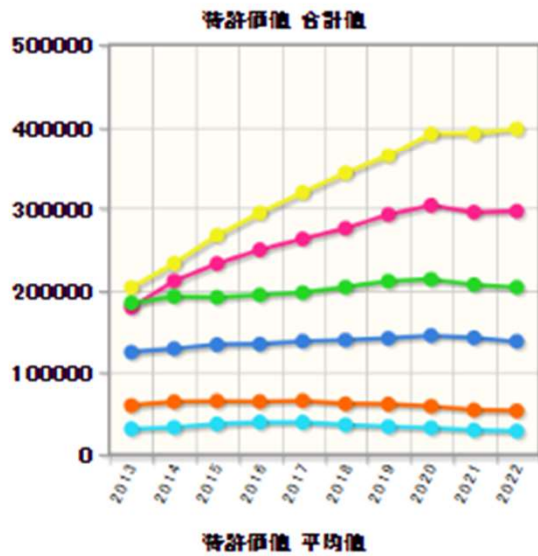
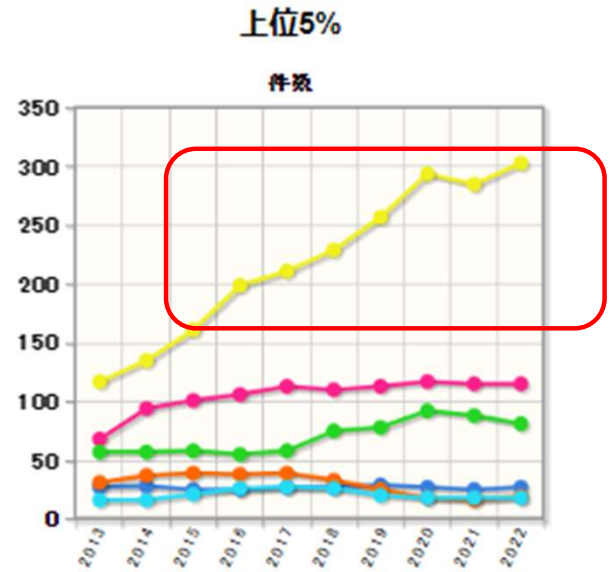
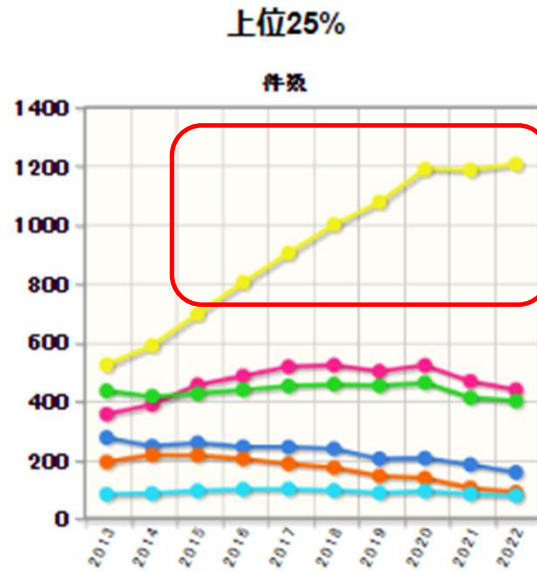
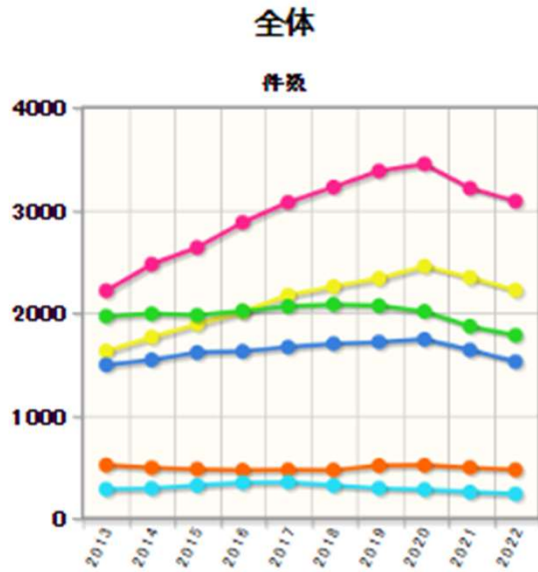
# PAT-ValueAs活用事例 化学・ガラス会社の価値評価

価値の高い特許に注目することもできます。

■ 日本電気硝子
 ■ 日産化学
 ■ ADEKA
 ■ 日油
 ■ 太陽ホールディングス
 ■ 綜研化学

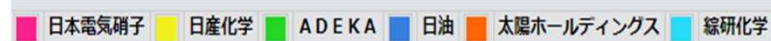
価値が上位(25%,5%)の件数と価値合計値は、日産化学が高く、さらに増加している。

## 全25評価項目



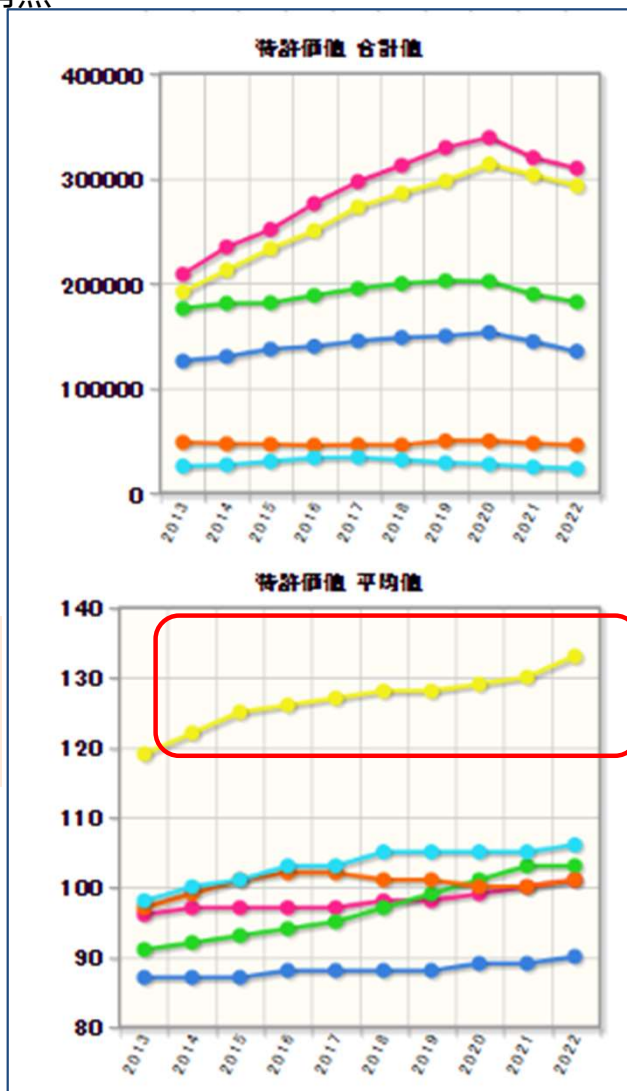
# PAT-ValueAs活用事例 化学・ガラス会社の価値評価

さらに、PAT-ValueAsでは、時系列変化の理由も調べられます。



## 自社アクション5項目での評価

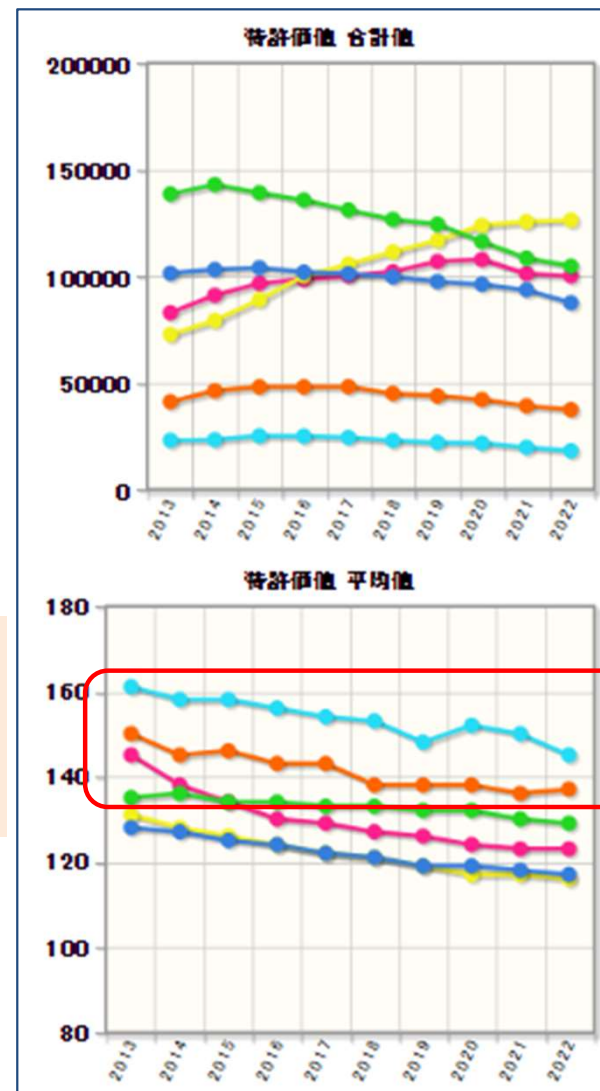
- ・早期審査対象
- ・国内優先/出願番号
- ・拒絶査定不服審判の有無
- ・国際出願番号
- ・ファミリの数



日産化学は  
自社アクション項目で  
平均値が高い。

## 他社アクション4項目での評価

- ・閲覧請求数
- ・無効審判の有無
- ・被引用出願数
- ・情報提供数



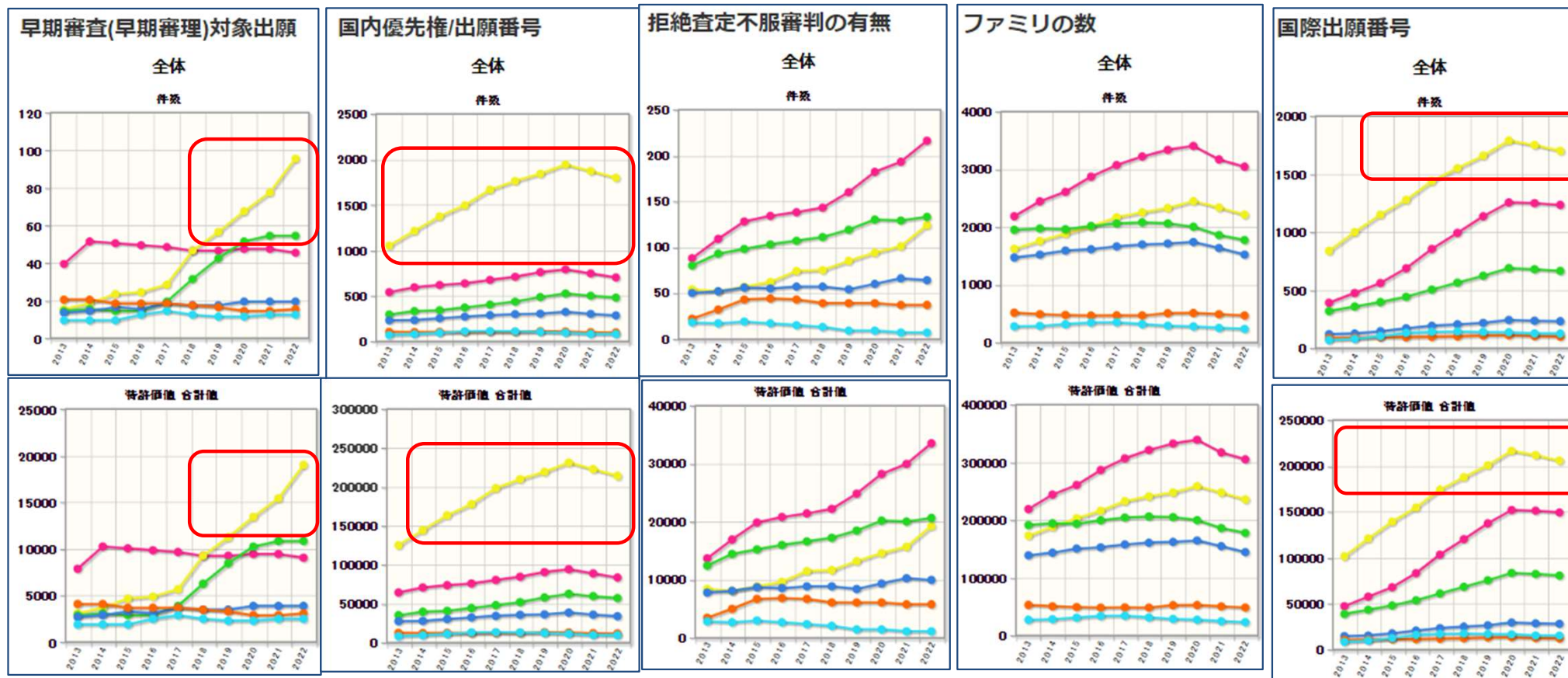
綜研化学と  
太陽HDは  
他社アクション項目で  
平均値が高い。



# PAT-ValueAs活用事例 化学・ガラス会社の価値評価

さらに、詳細な理由を・・・ 自社アクション5項目のそれぞれで評価

日産化学が良いのは、早期審査、国内優先権、国際出願。

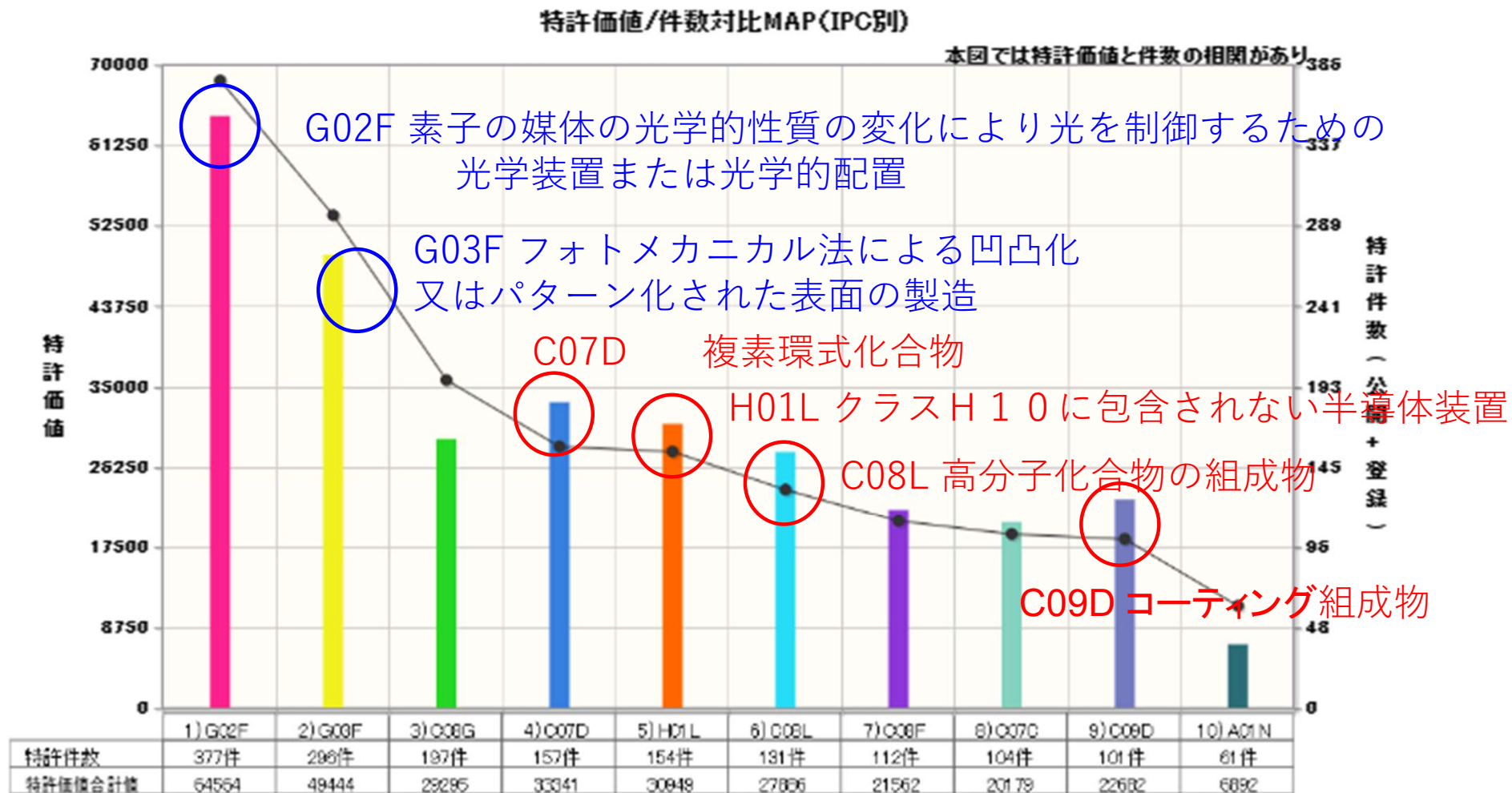


# PAT-ValueAs活用事例 化学・ガラス会社の価値評価

各社の特許群の特許価値をIPC毎に算出可能です。

対象：出願人+権利者 日産化学

画像ファイル作成



赤 件数に比べ価値が高い

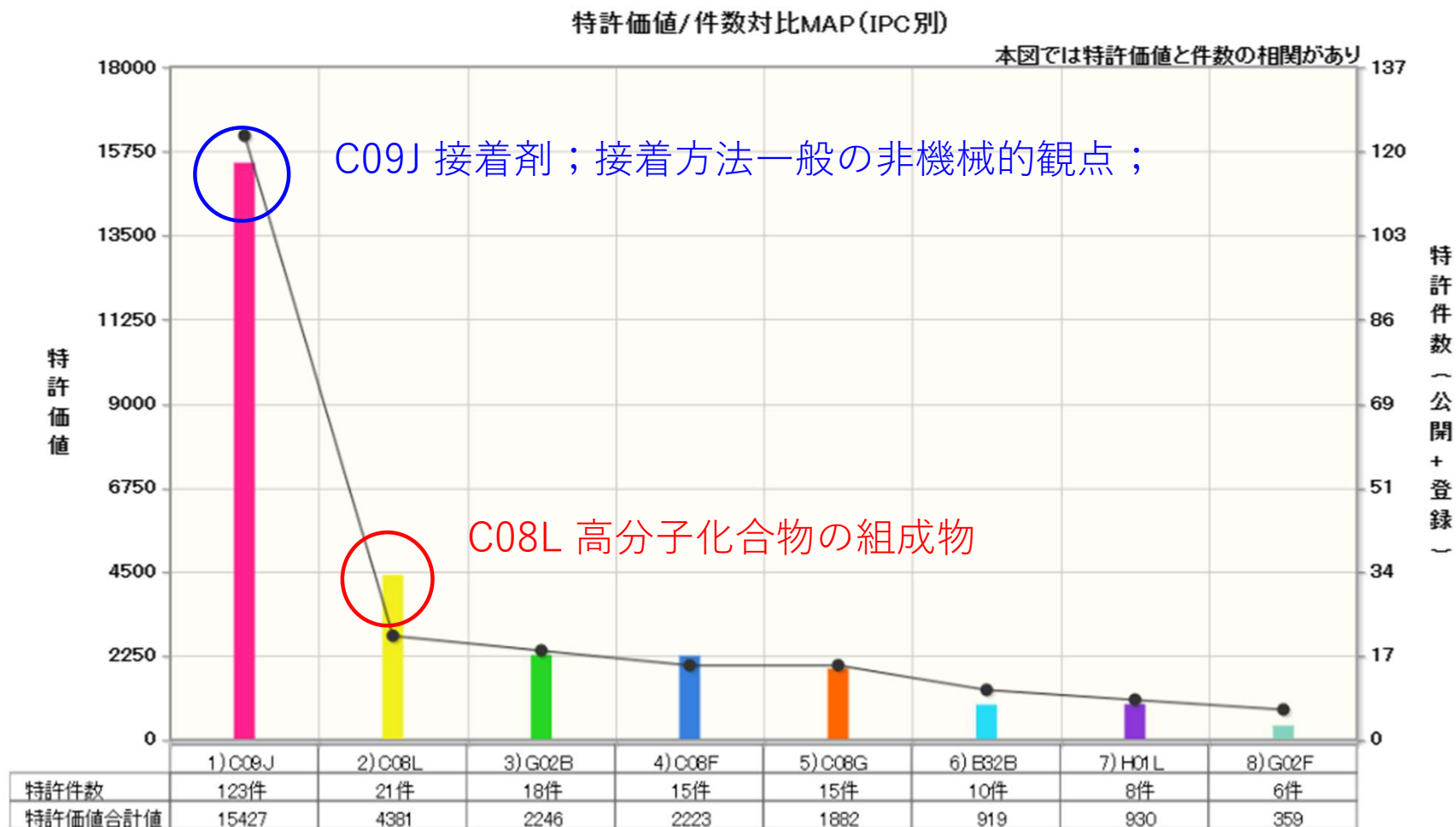
青 件数に比べ価値が低い

# PAT-ValueAs活用事例 化学・ガラス会社の価値評価

各社の特許群の特許価値をIPC毎に算出可能です。

対象：出願人+権利者 綜研化学

画像ファイル作成



赤 件数に比べ価値が高い

青 件数に比べ価値が低い

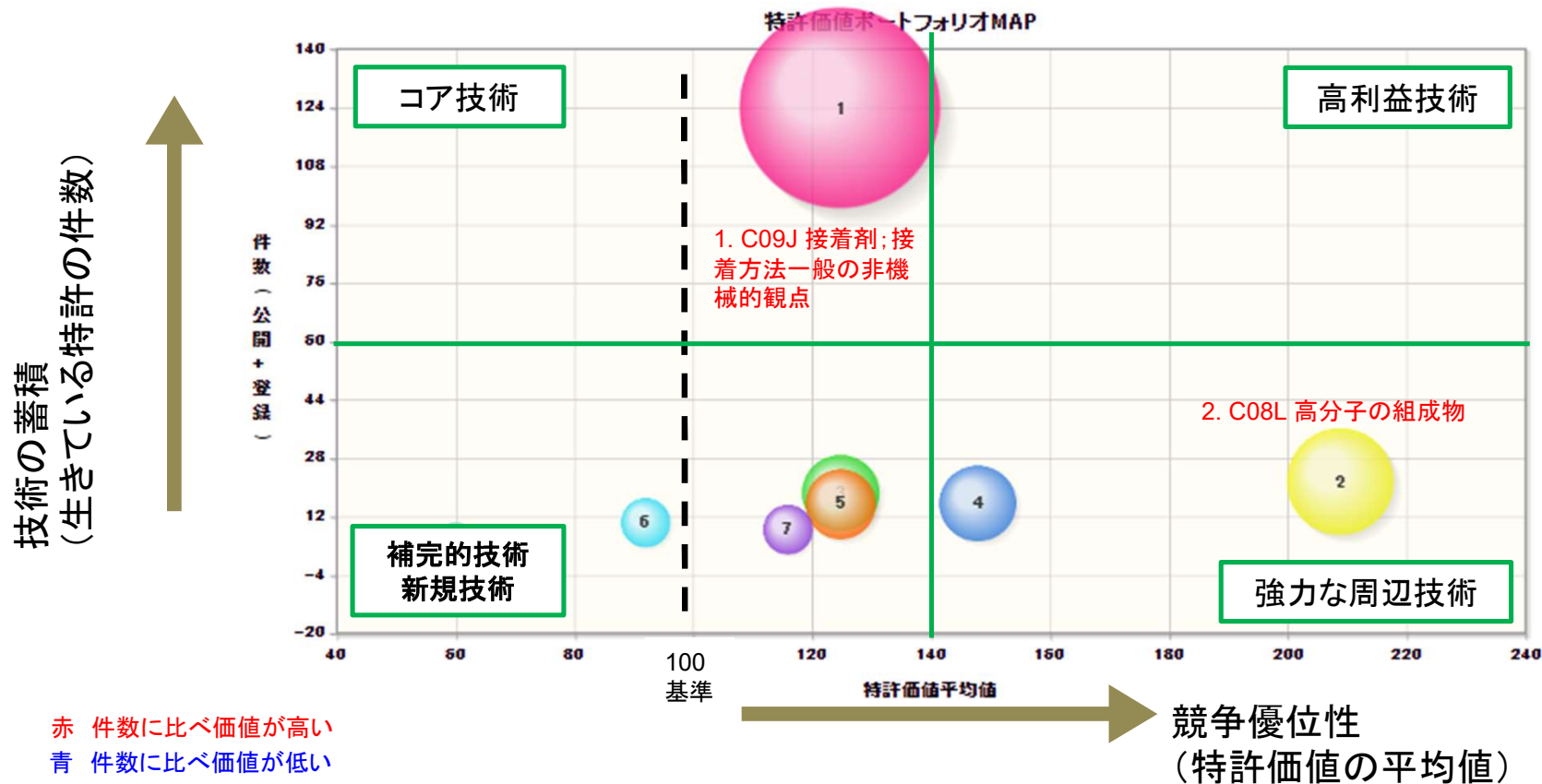




# PAT-ValueAs活用事例 化学・ガラス会社の価値評価

さらに、IPC毎の特許群をポートフォリオマップとしても表示できます。  
各社の強みと課題の分析に利用できます。

対象：出願人+権利者 綜研化学



IPC	
■	1) C09J
■	2) C08L
■	3) G02B
■	4) C08F
■	5) C08G
■	6) B32B
■	7) H01L
■	8) G02F